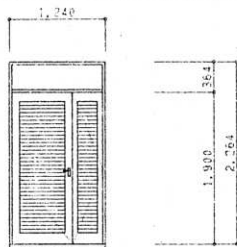
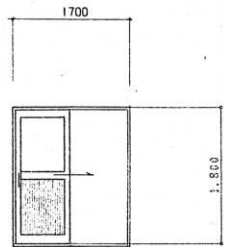
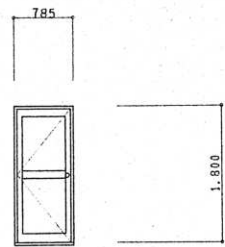
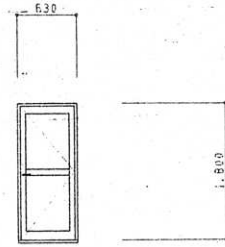
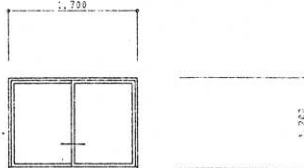
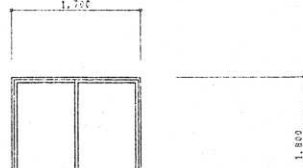
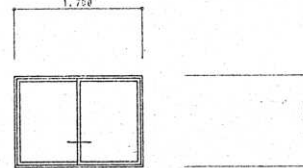
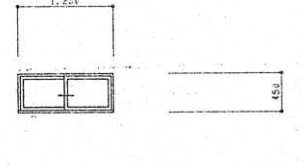
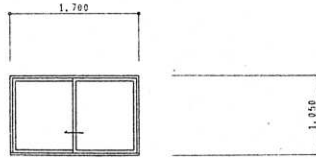
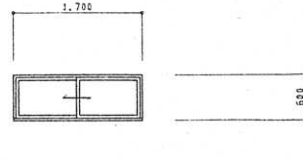
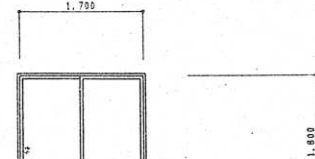
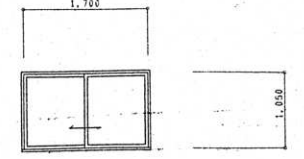


符号・名称	① AD 親子ドア	② AD 片引手ドア	③ AD 片開ドア	④ AD 浴室用片開ドア
形状 (1/50)				
<箇所>	①	②	①	①
材種・見込	アルミ住宅用窓枠 見込み75 (参考 YKK AD-32程度)	アルミ住宅用窓枠引戸 (外付け) 見込み50	アルミ住宅用断手引戸 (半外付け) 見込み65	アルミ住宅用浴室ドア (外付け) 見込み40
金物	標準附属金物一式 2番 2枚釘 アラミス等 レバーハンドル ドアチェック	標準附属金物一式、シリコン、パルチン塗付、戸車	標準附属金物一式、1番 ドアロック ドアチェック	標準附属金物一式、1番 レバーハンドル (非両開除振付付) アラミストッパ
ガラス	透明ガラス → 4.0 ランマ トーメイ → 3.0	透明ガラス → 6.5 窓 アルミストッパ → 3.0	透明ガラス → 4.0	透明板 (スチロール) → 4.0
備考	防蟻-防シヤイ			
符号・名称	① AW 引き違いマド	② AW 引き違いマド (掃き出し)	③ AW 引き違いマド	④ AW 引き違いマド
形状 (1/50)				
<箇所>	②	①	①	①
材種・見込	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み65	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み65	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み65	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み65
金物	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式
ガラス	トーメイ → 3.0	トーメイ → 5.0	網入りトーメイ → 6.8	透明 → 4.0
備考	網戸 (サラン)	網戸 (サラン)	網戸 (サラン)	網戸 (サラン)
符号・名称	⑤ AW 引き違いマド	⑥ AW 引き違いマド	⑦ AW 引き違いマド (掃き出し)	⑧ AW 引き違いマド
形状 (1/50)				
<箇所>	①	②	②	①
材種・見込	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み65	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み65	アルミ住宅用 (外付け) 見込み70	アルミ住宅用 (半外付け) 見込み70
金物	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式
ガラス	網入りトーメイ → 6.8	トーメイ → 3.0	トーメイ → 5.0	網入りトーメイ → 6.8
備考	網戸 (サラン)	網戸 (サラン)	網戸 (サラン)	網戸 (サラン)

\* アルミサッシは全てプロシカカラにてはる。



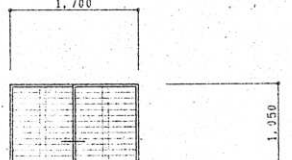

符号・名称	⑨ 引き違い マド	⑩ FIX マド	⑪ 引き違い マド	⑫ ルーバー マド
形状 (1/50)				
<箇所>	①	①	③	①
材種・見込	アルミ住宅用(非付付) 見込み70	アルミ住宅用(非付付) 見込み65	アルミ住宅用(非付付) 見込み65	アルミ住宅用(非付付) 見込み65
金物	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式
ガラス	トーメイ 3.0	型板 4.0	型板 4.0	型板 6.0
備考	網戸(サラン)		網戸(サラン)	網戸(サラン)
符号・名称	⑬ FIX マド	⑭ 引き違い マド	⑮ 引き違い マド	
形状 (1/50)				
<箇所>	①	①	①	
材種・見込	アルミ住宅用(非付付) 見込み65	アルミ住宅用(非付付) 見込み65	アルミ住宅用(非付付) 見込み65	
金物	標準附属金物一式	標準附属金物一式	標準附属金物一式	
ガラス	網入り型板 6.8	トーメイ 3.0	網入り型板 6.8	
備考		網戸(サラン)		
符号・名称				
形状 (1/50)				
<箇所>				
材種・見込				
金物				
ガラス				
備考				

7	111-400
22/	25

符号・名称	① 片開き ドア	② 片開き ドア	③ 片開き ドア	④ 両開き ドア
形状 (1/50)				
<図所>	①	①	①	①
材種・見込	ポリ合板×4.0(木目柄) FP×36 (小口 OSCL塗り)	ポリ合板×4.0(木目柄) FP×36 (小口 OSCL塗り)	ポリ合板×4.0(木目柄) FP×36 (小口 OSCL塗り)	ポリ合板×4.0(木目柄) 裏面ラワン合板×4.0 FP×36 (小口 OSCL塗り)
金物	丁番 戸当り レバーハンドル	丁番 レバーハンドル	丁番 戸当り レバーハンドル	丁番 キッチャ ステンレス取手
ガラス	防犯ガラス板×4.0	アクリル板×4.0		
備考				
符号・名称	⑤ 片引きドア	⑥ 片開き ドア	⑦ 引き違い戸	
形状 (1/50)				
<図所>	①	②	①	
材種・見込	ポリ合板×4.0(木目柄) FP×36 (小口 OSCL塗り)	ポリ合板×4.0(木目柄) FP×36 (小口 OSCL塗り)	ポリ合板×4.0(木目柄) 裏面ラワン合板×4.0 FP×36 (小口 OSCL塗り)	
金物	アルミV型レール 戸車 ステンレス取手	丁番 レバーハンドル ナムターン 表示板	アルミV型レール 戸車 ステンレス取手	
ガラス	板ガラス×2.0	板ガラス×2.0		
備考				
符号・名称	⑧ 引き違い戸換	⑨ 引き違い戸換(4枚建)	⑩ 引き違い戸換(4枚建)	⑪ 引き違い換
形状 (1/50)				
<図所>	②	①	①	①
材種・見込	ポリ合板×4.0(木目柄) 裏面ラワン合板×4.0 FP×36	ポリ合板×4.0(木目柄) 裏面ラワン合板×4.0 FP×36	ポリ合板×4.0(木目柄) 裏面ラワン合板×4.0 FP×36	
金物	戸車 アルミV型レール ステンレス取手 角型取手	戸車 アルミV型レール ステンレス取手 角型取手	戸車 アルミV型レール ステンレス取手 角型取手	戸車 角型取手
ガラス			ラミネートガラス0.30%	
備考				

NO.	7
品名	III-400
価格	23 / 25



符号・名称	① 引き違い 障子	② 引き違い 障子	② 引き違い 障子	③ 引き違い 障子
形状 (1/50)  <図所>				
材質・見込	スプルス 30	スプルス 3	スプルス 30	スプルス 30
金物	形り込み引き手	形り込み引き手	形り込み引き手	形り込み引き手
ガラス	障子紙張り	障子紙張り	障子紙張り	障子紙張り
備考				
符号・名称				
形状 (1/50)  <図所>				
材質・見込				
金物				
ガラス				
備考				
符号・名称				
形状 (1/50)  <図所>				
材質・見込				
金物				
ガラス				
備考				

7 111-400  
E.M. 24/25





# 電気設備工事仕様書

## (I) 工事概要

1. 工事場所 鳥取市東町
2. 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	延べ面積(m <sup>2</sup> )	消防法令別表	備考
1	住宅	W	2	125.96	( )項	
2					( )項	
3					( )項	
4					( )項	
5					( )項	

## 3. 工事種目 (○印を摘要する。)

工事種目	建物別及び屋外					備考
	1	2	3	4	5	
・ 構内配電線路設備						
・ 受変電設備						
・ 静止形電源設備						
・ 自家発電設備						
○ 幹線設備	○				○	
・ 動力設備						
○ 電灯設備	○				○	
・ 構内通信線路設備						
○ 電話設備	○				○	配管のみ
・ 構内交換設備						
・ 電気時計設備						
・ 拡声設備						
・ 表示設備(呼出含む)						
○ インターホン設備	○					
○ テレビ共同受信設備	○				○	
・ 火災警報設備(非常警報含む)						
○ ガス漏れ警報設備	○					配管のみ
・ 防犯設備						
・ 中央監視制御設備						
・ 外灯設備						
・ 避雷設備						

## 4. 設備概要 (○印が付いたものが該当する。)

○ 電気工作物	○ 新設 ● 既設 (● 増設 ● 改修 ● ) ○ 一般電気工作物 ○ 自家用電気工作物 ● 契約電力: kW
・ 受変電設備	受変電形式 ● キュービクル式 ● フレーム式 ●
・ 静止形電源設備	用途 ● 非常照明器具電源及び受変電設備制御電源共用 ● 受変電設備制御電源専用
・ 自家発電設備	用途 ● 一般用 ● 防災用(日本内務省消防設備協会認定: 金パール)
・ 動力設備	用途 ● 衛生(給水・排水) ● 空調(冷房・暖房・換気) ● 防災用(消火栓・)
○ 電灯設備	主照明形式 ● 蛍光灯 ● 白熱灯 ● 放電灯( ) 非常用照明方式 ● 電源内蔵方式 ● 電源別置方式
○ 通信情報設備	○ 電話設備 ● 電気時計設備 ● 拡声設備 (● 一般用 ● 防災用) ○ 表示設備 ● インターホン設備 ● テレビ共同受信設備 (BS、U/V 共用) ( ) ● その他 (● )
○ 防災設備	● 自動火災警報設備 ● 自動閉鎖装置 ● 非常警報設備 ● ガス漏れ警報設備 ● 非常電源設備 ● 非常用照明設備 ● 誘導灯設備 ● 防犯設備 ( ) ● その他 (● )
・ 屋外設備	● 構内配電線路設備 ● 構内通信線路設備 ● 構内外灯設備 ● その他 (● )

## (II) 工事仕様

### 1. 共通仕様

図面、特記仕様及び現場説明書に記載されていない事項は、建設大臣官庁官庁長官補部監修の電気設備共通仕様書(平成5年版)(以下「共通仕様書」といふ)及び電気設備工事標準図(以下「標準図」といふ)による。

### 2. 特記仕様

- (1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する項目は●印のついたものを適用する。ただし、●印のない場合は◎印を適用する。  
◎と●印のついたものは両方を適用する。
- (3) 一般共通事項のうち 7.8.9.10.11 項は(建築・機械設備)工事共通仕様書による。  
12.14

事項	項目	特記事項
一般	1. 主任技術者等の資格	●資格の区分1 ●資格の区分2 ●適用しない 工事現場に於て電気保安技術者は、負取上本部管轄工事自家用電気工作物保安規定第5条に定める工事担当者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとし、電気保安技術者はつぎに掲げる資格を有する者とする。 ● 最大電力が500kW以上の電気工作物は第三種主任技術者免状有資格者以上。 ● 最大電力が500kW未満の電気工作物は第一種電気工事士有資格者以上。 ※ 最大電力とは電気事業法でいう電力供給契約の契約電力をいう。
	3. 官公署その他への手続等	工事の施工に伴う必要な官公署その他への手続及び検査等これに要する費用は、本工事の請負者の負担とする。
	4. 機材	本工事に使用する機材等は、「(財)建設機械等指定表」によるほか同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は監督員の承認を受けると。 引渡しを要するもの。 ※無し ●あり(●機器類 ●配管材料 ● )
	5. 養生材の処理	
	6. 部分引渡し	工事の完成に先だって引渡しをする部分有り(指定部分) ● 保険に加入しない。
	7. 火災保険等	● 保険に加入する。(加入期間は、引渡し後とする。) ● 保険に加入しない。
	8. 工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水、その他工事に必要な費用及び手続はすべて請負者の負担とする。
	9. 工事用仮設物	構内に設置することが ● 出来る ● 出来ない
	10. 施工計画書	工事の着手に先立ち、工事の総合設計をまとめた施工計画書を作成し監督員に提出する。 ただし、工種別施工計画書についてはその都度提出してもよい。
	11. 工事記録	(ア) 工事の全般的な経過を記載した文書を、原則として毎週作成し監督員に提出する。 (イ) 監督員が指示した事項又は監督員と協議した事項について記録し、監督員に提出する。 ただし、軽易な事項については、監督員の承認を受けて省略することができる。
	12. 工事写真	別働工事写真作成要領(電気、機械設備編)及び工事写真の撮り方標準設備編(建設大臣官庁官庁長官補部監修)により作成する。
	13. 完成写真	● 提出する(部) ● 提出しない
	14. 完成図・その他	つぎの完成図書を工事の完成引渡し時に監督員に提出する。

区分	名称	部数
● 完成原因図		1部
● 完成図 2つ所製本	● 完成原因図の縮小複写紙 ● 施工原因図の縮小複写紙	2部
● 完成図 A4版原表紙製本	● 完成原因図の縮小複写紙 ● 主要機器図 ● 試験成績書	2部
● 保守用説明書 A4版ファイル	● 保守に関する指導案内書 ● 機器取替等説明書 ● 主要機器一覧表	1部
● 保証書		1部
● 官公署提出書類		

15. 既存機器の再使用 既存の機器のうち取り出し再使用する機器は、損傷及び絶縁抵抗測定の上適切に保ち、その結果を監督員に文書にて報告する。
16. 既存設備の絶縁抵抗測定 工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗を監督員の指示により測定し、測定結果を監督員に書面にて提出する。
17. テレビ電圧強度の測定 ● アンテナ設置計画場所の電圧強度を工事中に測定し、測定結果を監督員に書面にて報告する。  
● 既存のテレビ共同受信設備に接続する場合は接続点及び受信点の電圧強度を測定し、測定結果を監督員に書面にて報告する。
18. 既成部分の補修等 工事の施工に伴い既成部分を損傷または破壊した場合は、既成にならぬ補修する。  
(ア) 埋め戻し土 ● 山砂の類 ● 根切土のなかの良質土  
(イ) 塊土処分 ● 構外に搬出し適切に処理
19. 土工事
20. コンクリート工事 原則として、レディミキストコンクリートとし、JIS表示許可工場で製造されたものとする。  
コンクリートの割合は特記のある場合を除き設計基準強度100kg/cm<sup>2</sup>以上スランプ180mm以下とする。ただし、コンクリートが少量の場合等は監督員の承認を受けて現場練りコンクリートとすることができる。

21. 土 既成建物のコンクリートの床、壁等の貫通部の穴あけは、監督員と協議し建築構造に支障のない場所に設け穴あけは原則としてダイヤモンドカッターによる。
22. 耐上・原則の支持金物 ステンレス製とする。(装仕金物は除く)
23. 埋設表示 地中埋設表示は共通仕様書によるほか図面の箇所に設ける。  
● 真鍮板製(建築設備用埋設表示)  
● コンクリート杭に方向及び種別を記入したものを(上記以外の埋設板及び地中に配線に埋設表示を含む)とする。ただし、鋼製された場合は鋼製のものとする。
24. 埋設標準シート 地中に配線には標準シートを貫通し地面(舗装のある場合は舗装下面)のほぼ中間に設ける。  
● 埋設板の材料はつぎによる。なお、埋設板(EB)はL=1,500mmとする。

埋設の種類	記号	埋設板の寸法	埋設板の規格
● 共同埋設板	E1 E3	100以下	EB(D=14又はW=40)×3連-2組
● 第1種	E1	100以下	EB(D=14又はW=40)×3連-2組
● 第2種	E2	以下	EB(D=10又はW=30)×2連-2組
○ 第3種	E3	100以下	EB(D=10又はW=30)×1
● 特別第3種	E3s	100以下	EB(D=14又はW=40)×3連-2組
● 埋設蓋用	EL	以下	EP×1
● 高圧埋設用	ELH	100以下	EB(D=14又はW=40)×3連-2組
● 低圧埋設用	ELL	100以下	EB(D=14又はW=40)×3連-2組
● 交換機用	Et	以下	EB(D=14又はW=40)×3連-1組
● 通信用	E11	100以下	EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○ 通信用	E11及びEA	100以下	EB(D=10又はW=30)×1
● 測定用	EO	—	EB(D=10又はW=30)×1

## 一般

25. 耐震対策 設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針(建設省住宅局建築指導課監修)」による。  
特に重要度の高い設備機器  
● 配電盤 ● 自家発電装置 ● 静止形電源装置 ● 交換機 ● 防災装置
27. 結露防止 外部に面する壁、スラブ等が打ち込みとなるボックス等は保温、結露防止処理を行う。
28. 露出配管等の塗装 ● 管(● 発電機室 ● 機械室 ● バイシャット ● 電気室 ● )  
● 不要
29. 電線本数・長さ等 ● 分電盤、制御盤、端子盤などの2次回路の配線で、配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員と協議により図面表示と多少相違してもよい。
30. 予備線 電線管等長さ1m以上の入管には12mm以上のビニル被覆鉄線管を挿入し、両端に行き先を設ける。
31. フラッシュプレートの材質 ● 新金鋼製 ● 樹脂製 ● ステンレス製
32. P F 管 PF管を使用する場合は(タイプ25)-一番管とする。
33. 他工事との取合い (ア) 鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補修、配管等の挿入、スリーブ等  
挿入スリーブ ● 本工事 ● 別働工事  
挿入スリーブ ● 本工事 ● 別働工事  
(イ) 天井、壁等の切り込み箇所の下地の補修 ただし撤出しは本工事とする。  
● 本工事 ● 別働工事  
(ウ) 天井、壁等の下地材、仕上材の切り込み  
● 本工事 ● 別働工事  
(エ) アンテナ、避雷針支持物の基礎及びアンカーボルト  
基礎 ● 本工事 ● 別働工事  
アンカーボルト ● 本工事 ● 別働工事  
(オ) 電気室、自家発電機室等の基礎、ビット(壁を含む)及びアンカーボルト  
基礎 ● 本工事 ● 別働工事  
ビット ● 本工事 ● 別働工事  
アンカーボルト ● 本工事 ● 別働工事  
(カ) 自動閉鎖装置等の機器及び機器への接続  
防火扉 ● 本工事 ● 別働工事  
その他の戸 ● 本工事 ● 別働工事  
機器への接続 ● 本工事 ● 別働工事  
(キ) 軽金属製の位置ボックス等の取り付け用下地の補修  
● 本工事 ● 別働工事  
(ク) 他工事の盤等への配線の接続  
● 本工事 ● 別働工事  
(ケ) 他工事の機器付属の制御盤及び機器付属の配線  
● 本工事 ● 別働工事  
(コ) 空調用機器用コントロールスイッチ等の配線工事及び機器取付け  
配線工事 ● 本工事 ● 別働工事  
機器への接続 ● 本工事 ● 別働工事
34. 工事安全計画書等 建設工事安全対策防止要綱に基づき、工事安全計画書、工事安全計画書後評価書を監督員に提出する。  
7-111-400  
AOM 1/7

1	構内配電設備	<p>1. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式6,000V</li> <li>三相3線式200V</li> <li>単相3線式100/200V</li> <li>単相2線式100V</li> <li>単相2線式200V</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <p>(ア) 地中線保護方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>液状硬質ポリエチレン管(難燃性)</li> <li>配管用炭素鋼管</li> <li>厚鋼電線管</li> <li>ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形)</li> <li>耐衝撃性硬質ビニル電線管</li> </ul> <p>(イ) 埋設深さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特記なきはGL-600mm以上とする。</li> <li>積雪のある場合は路盤下-300mm以上とする。</li> </ul> <p>(ウ) 架空線電柱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>連心力プレストレストコンクリート柱</li> <li>鋼管柱</li> <li>支線</li> <li>巻絡メッキ鋼より線</li> </ul> <p>3. 地中箱</p> <p>(ア) 蓋の記号表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鍵型流し込み(角取蓋及び用途を記入)</li> </ul> <p>(イ) ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。</p> <p>(ア) 形式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>密閉型</li> <li>耐熱型</li> <li>耐腐蝕型</li> </ul> <p>(イ) 保護方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地絡検出器付(無方向性・方向性)</li> </ul> <p>(ウ) 低圧制御ケーブルは本体に直接接続したものとする。(指定長 m)</p> <p>4. 区分閉閉器 (高圧負荷閉閉器)</p> <p>5. 高圧ケーブルの未端処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>屋外</li> <li>一般形</li> <li>耐熱形(プレハブ形)</li> <li>円形形</li> </ul>
---	--------	--

2	受変電設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 電気方式</p> <p>高圧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式 6,000V</li> </ul> <p>低圧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式 200V</li> <li>単相3線式 100/200V</li> <li>単相2線式 100V</li> <li>単相2線式 200V</li> </ul> <p>3. 機器類</p> <p>配電盤形式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キュービクル式配電盤(屋内型・屋外型)</li> <li>高圧閉鎖配電盤</li> <li>変圧器製</li> <li>低圧閉鎖配電盤</li> <li>開放形配電盤</li> </ul> <p>主遮断装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PP-S</li> <li>CB</li> <li>真空</li> <li>ガス</li> </ul> <p>受変電設備容量 KVA</p> <p>変圧器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>油入</li> <li>モールド</li> </ul> <p>リアクトル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>油入</li> <li>モールド</li> <li>容量 %</li> </ul> <p>コンデンサ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>油入</li> <li>モールド又はガス絶縁式</li> <li>定格電圧 V</li> </ul> <p>4. 仕様詳細</p> <p>5. 盤内取り付け装置</p> <p>6. キュービクル式配電盤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>型内ヒューズ</li> <li>換気扇(自動運転方式)</li> <li>保守用コンセント</li> <li>キュービクル式配電盤は仕様詳細によるほかつぎによる。</li> <li>変圧器の設置スペースは従来の増設を考慮し設計容量の1ランク上のスペースとする。</li> <li>盤内に取付用電力量計、最大需要電力計を設計の配盤並びに機器取付スペースを設ける。</li> <li>電力ヒューズを現用の規格、定格値のものを用いる納入する。</li> <li>予備品、付属品は製造業者の標準品とする。</li> </ul> <p>7. 予備品等</p>
---	-------	---

3	静止形電源設備	<p>1. 直流電源装置</p> <p>用途</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常照明器具電源および受変電設備制御電源共用</li> <li>受変電設備制御電源専用</li> </ul> <p>蓄電池</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HS形鉛蓄電池</li> <li>MSE形鉛蓄電池</li> <li>AH</li> </ul> <p>形式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UPS(機形をのぞく)</li> <li>閉鎖形</li> </ul> <p>用途</p> <p>( )</p> <p>出力電圧方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単相2線式</li> <li>単相3線式</li> <li>三相3線式</li> </ul> <p>出力電圧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>100V</li> <li>100/200V</li> <li>200V</li> </ul> <p>定格出力 (KVA)</p> <p>仕様は別記交流無停電電源装置仕様による。</p>
---	---------	--

4	自家発電設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>2. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式 6,000V 60Hz</li> <li>210V 60Hz</li> </ul> <p>3. 機器類</p> <p>形式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キュービクル形</li> <li>隠蔽形</li> <li>オープン形</li> </ul> <p>発電機 (KVAILE)</p> <p>原動機 (PSHLE)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ディーゼル</li> <li>ガスタービン</li> </ul> <p>4. 仕様詳細</p> <p>別記自家発電設備仕様</p> <p>取付方法は機械設備工事標準仕様</p> <p>(※ 施工2(タンク室有り)・施工25(タンク室無し)</p> <p>タンク保護装置は ※ アスファルト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モルタル</li> <li>エポキシ樹脂</li> </ul> <p>基礎杭は ※ 不要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>要(但し杭は ※ 別途工事)</li> <li>※ 本工事</li> </ul> <p>土留め工事は ※ 不要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>要(※ 本工事)</li> <li>※ 建築工事</li> </ul> <p>5. 地下オイルタンク</p> <p>6. 防油</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンクリート製</li> <li>鋼板製(※ 本工事)</li> <li>建築工事</li> </ul> <p>7. 燃料油</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重油</li> <li>A重油</li> <li>軽油</li> </ul> <p>8. 総合試験、試運転等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>機器設置後に行う総合試験の美負荷試験は、当該負荷設備を2時間以上の試験運転とする。</li> </ul> <p>9. 予備品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予備品、付属品は製造業者の標準品とする。</li> </ul>
---	--------	--

5	幹線設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 電気方式</p> <p>動力幹線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式 200V</li> <li>単相2線式 200V</li> <li>単相3線式 100/200V(冷熱幹線用)</li> </ul> <p>電灯幹線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単相3線式 100/200V</li> <li>単相2線式 V</li> <li>直流2線式 100V(※ 非常照明・誘導灯)</li> </ul> <p>3. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul>
---	------	--

6	動力設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 電気方式</p> <p>幹線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式200V</li> <li>単相2線式200V</li> <li>単相3線式100/200V</li> </ul> <p>分枝</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三相3線式200V</li> <li>単相2線式(※100V・200V)</li> </ul> <p>3. 施工方式</p> <p>幹線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>分枝</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>4. 機器への接続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電動機などへの接続は本工事とする。</li> <li>別途工事(機械工事)</li> </ul>
---	------	--

7	電灯設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単相2線式100V</li> <li>単相2線式200V</li> <li>直流2線式100V(※ 非常照明・誘導灯)</li> </ul> <p>3. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> <li>フロアダクト配線</li> </ul> <p>4. 蛍光灯</p> <p>蛍光器具の安定器の回路方式は原則として下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>器具のランプの種類</th> <th>回路方式</th> <th>電圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホーモライト</td> <td>GL</td> <td>100V</td> </tr> <tr> <td>電球形のランプ(ホーモライトを除く)</td> <td>G H</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>15形以下</td> <td>G L</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>20形(両面発光、両面発光形、両面発光形用器具及び器具)</td> <td>G L</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>20形(上向き以外のもの)</td> <td>G H</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>電球形のランプ</td> <td>G H</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>35形(標準形)</td> <td>G L</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>40形以上</td> <td>R H</td> <td>100V・200V</td> </tr> <tr> <td>32・45形(行灯)</td> <td>P H</td> <td>100V・200V</td> </tr> <tr> <td>コンパクトランプ</td> <td>G L</td> <td>100V</td> </tr> <tr> <td>ランプ</td> <td>G H</td> <td>100V・200V</td> </tr> </tbody> </table> <p>40形及び20形の蛍光灯ランプは、それらに相当する光量を有する低消費ランプとする。(防炎器具は除く。)</p> <p>コンパクト形蛍光ランプの標準色は下記による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>③3, 18, 27ワットは3波長短管形</li> <li>④電球色</li> <li>⑤昼白色</li> </ul> <p>※36, 55ワットは、3波長短管形電球色</p> <p>自然電球の定格電圧(非常用は除く)は110Vとする。</p> <p>⑥低消費安定器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>磁心改良形(40形電球形)</li> <li>電子回路式</li> </ul> <p>7. 非常用照明器具</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電池内蔵形</li> <li>電池別置形</li> </ul> <p>8. 誘導灯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電池内蔵形</li> <li>電池別置形</li> <li>誘導方式</li> <li>照光式</li> <li>点滅式</li> <li>誘導管付加式</li> </ul> <p>9. 配線器具</p> <p>(ア) 防水形、引掛形コンセントはプラグ付きとする。</p> <p>(イ) ハイテンションアウトレットはつぎによる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部固定形</li> <li>内部固定形</li> <li>回転形又は上下動形</li> </ul> <p>⑩VVFケーブルのジョイントボックス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アウトレットボックス又は、プルボックス</li> </ul> <p>11. 照度測定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測定する</li> <li>一般照明</li> <li>居室(※)</li> <li>体育館</li> <li>非常照明</li> <li>研究室</li> <li>廊下</li> <li>階段</li> </ul> <p>※ 測定しない</p> <p>12. コンセントのプレート表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 単相200V</li> <li>※ 三相200V</li> <li>※ 発電機回路</li> <li>※ UPS回路</li> </ul>	器具のランプの種類	回路方式	電圧	ホーモライト	GL	100V	電球形のランプ(ホーモライトを除く)	G H	-	15形以下	G L	-	20形(両面発光、両面発光形、両面発光形用器具及び器具)	G L	-	20形(上向き以外のもの)	G H	-	電球形のランプ	G H	-	35形(標準形)	G L	-	40形以上	R H	100V・200V	32・45形(行灯)	P H	100V・200V	コンパクトランプ	G L	100V	ランプ	G H	100V・200V
器具のランプの種類	回路方式	電圧																																				
ホーモライト	GL	100V																																				
電球形のランプ(ホーモライトを除く)	G H	-																																				
15形以下	G L	-																																				
20形(両面発光、両面発光形、両面発光形用器具及び器具)	G L	-																																				
20形(上向き以外のもの)	G H	-																																				
電球形のランプ	G H	-																																				
35形(標準形)	G L	-																																				
40形以上	R H	100V・200V																																				
32・45形(行灯)	P H	100V・200V																																				
コンパクトランプ	G L	100V																																				
ランプ	G H	100V・200V																																				

8	構内通信線設備	<p>1. 施工方式</p> <p>(ア) 地中線保護方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>液状硬質ポリエチレン管(難燃性)</li> <li>配管用炭素鋼管</li> <li>厚鋼電線管</li> <li>ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形)</li> <li>耐衝撃性硬質ビニル電線管</li> </ul> <p>(イ) 埋設深さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特記なきはGL-600mm以上とする。</li> <li>積雪のある場合は路盤下-300mm以上とする。</li> </ul> <p>(ウ) 架空線電柱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>連心力プレストレストコンクリート柱</li> <li>鋼管柱</li> <li>支線</li> <li>巻絡メッキ鋼より線</li> </ul> <p>(ア) 蓋の記号表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鍵型流し込み(角取蓋及び用途を記入)</li> </ul> <p>(イ) ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。</p>
---	---------	---

9	電話設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>接地工事</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幹線</li> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> <li>分枝</li> <li>金庫管配線</li> <li>フロアダクト配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> <li>ユニット形</li> <li>上下動形</li> <li>取付</li> <li>取付</li> <li>取付</li> </ul> <p>3. ロケーションアウトレット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保安器用接地</li> </ul> <p>4. 保安器用接地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 本工事</li> <li>※ 別途工事</li> </ul> <p>5. 壁付電話機との接続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ はじめプレート</li> <li>※ モジュラージャック</li> </ul>
---	------	--

10	構内交換設備	<p>1. 仕様詳細</p> <p>別記構内交換設備仕様による。</p> <p>2. 形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボタン電話式</li> <li>分散中継台式</li> <li>中継台式</li> </ul> <p>3. 回線数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内線 / / 回線</li> <li>局線 / / 回線 (現用/表層/容量)</li> </ul> <p>4. 局線表示盤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>面</li> </ul> <p>5. 電話機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アナログ式</li> <li>デジタル式</li> <li>一般用ボタン電話機 台</li> <li>専用ボタン電話機 台</li> <li>多機能電話機 台</li> <li>一般電話機 台</li> <li>DSSコンソール 台</li> </ul>
----	--------	--

11	電気時計設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. 時計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水晶式</li> <li>壁掛形</li> <li>回線</li> <li>ラック形</li> <li>回線</li> <li>自立形</li> <li>回線</li> </ul> <p>(イ) 仕様詳細は別記(図書 / )による。</p> <p>(ア) 組込機は プログラムタイマー <ul style="list-style-type: none"> <li>電子チャイム</li> </ul> </p>
----	--------	---

12	拡声設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. 増幅器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形式</li> <li>卓上形</li> <li>ラック形</li> </ul> <p>定格出力 W</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>性能</li> <li>増幅</li> <li>Lo形</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般放音用</li> <li>非常放音用</li> </ul> <p>付加機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コールサイン</li> <li>モニター</li> <li>AM, FMラジオ</li> <li>CDプレーヤー</li> </ul>
----	------	--

13	表示設備	<p>4. マイクロホン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ダイナミック形(単一方向性)</li> <li>性能</li> <li>線</li> <li>有線式</li> <li>無線式</li> <li>ワイヤレス式</li> <li>マイクホンスタンド</li> <li>卓上形</li> <li>床立形</li> <li>リモコンマイク</li> <li>卓上形</li> <li>一般一斉放送</li> <li>緊急一斉放送</li> <li>水晶制御方式</li> <li>チューナ2チャンネル内蔵</li> <li>400MHz帯</li> <li>800MHz帯</li> <li>特記のないものは V-1S</li> </ul> <p>5. ワイヤレス受信機</p> <p>6. アンテナ</p> <p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AC24V</li> <li>AC48V</li> <li>AC100V</li> <li>DC24V</li> <li>DC48V</li> </ul> <p>4. 表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多線直線式表示盤</li> <li>パルス式表示盤</li> <li>ランプ式</li> <li>マグネットユニット式</li> <li>発光ダイオード式</li> </ul> <p>(ア) 形式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>埋込形</li> <li>卓上形</li> </ul> <p>(イ) スイッチ方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>押ボタンスイッチ</li> <li>表示窓押しボタンスイッチ</li> </ul>
----	------	---

14	テレビ共同受信設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. 機器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話形機</li> <li>スピーカー形機</li> <li>電話形機</li> <li>スピーカー形機</li> </ul> <p>4. 通話機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>機</li> <li>機</li> </ul> <p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. アンテナ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AV1形</li> <li>AV2形</li> <li>AU1形</li> <li>AU2形</li> <li>BSA 形</li> </ul> <p>4. アンテナ支持取付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>壁面取付形( UV BS)</li> <li>自立形( UV BS)</li> </ul> <p>5. 増幅器形式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UV-1</li> <li>UV-2</li> <li>BS-1</li> </ul> <p>6. 受信機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>VHF</li> <li>UHF</li> <li>BS</li> <li>CATV</li> </ul> <p>7. 電圧値の測定</p> <p>工事完成後電圧値の測定を行う。</p> <p>8. 電波受信機等の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前調査( 箇所)</li> <li>事後調査( 箇所)</li> </ul>
----	-----------	--

15	防火報知設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DC-24V</li> <li>AC-100V</li> </ul> <p>4. 火災報知装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受信機</li> <li>形</li> <li>回路</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>単線</li> <li>連動制御など一体</li> </ul> <p>5. 自動閉鎖装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>回路(遠方連動制御 回線)</li> <li>連動制御器</li> <li>単線</li> <li>壁掛形</li> <li>自立形</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>火災報知受信機など一体</li> <li>自動閉鎖装置</li> <li>防火用</li> <li>防煙ダン用</li> <li>防火シャッター</li> </ul>
----	--------	--

17	ガス漏れ警報設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>PF</li> </ul> <p>3. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DC-24V</li> <li>AC-100V</li> </ul> <p>4. 受信機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>回路( LPGガス用</li> <li>都市ガス用)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>単線</li> <li>壁掛形</li> <li>火災報知受信機など一体</li> </ul> <p>5. 検知器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>天井取付形</li> <li>壁取付形(別述)</li> </ul> <p>6. 予備品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予備品、付属品は製造業者の標準品とする。</li> </ul>
----	----------	--

18	防犯設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金庫管配線</li> <li>ケーブル配線</li> <li>合成樹脂管配線</li> </ul> <p>3. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AC100V</li> <li>予備電源(蓄電池)内蔵</li> </ul> <p>4. 警備方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>警備隊会社委託</li> <li>自衛</li> </ul>
----	------	---

19	中央監視制御設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器等取付</li> </ul> <p>2. 監視制御対象設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動力設備</li> <li>受変電設備</li> <li>自家発電機</li> <li>火災報知設備</li> <li>照明制御</li> </ul> <p>3. 仕様詳細</p> <p>別記中央監視制御仕様による。</p> <p>4. 監視制御方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>警報型</li> <li>表示操作型</li> <li>監視制御装置</li> <li>無停電電源装置(隠蔽形)</li> </ul>
----	----------	---

20	外灯設備	<p>1. 電気方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単相2線式 100V</li> <li>単相2線式 200V</li> </ul> <p>2. 施工方式</p> <p>(ア) 地中線保護方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>液状硬質ポリエチレン管(難燃性)</li> <li>厚鋼電線管</li> <li>ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形)</li> <li>耐衝撃性硬質ビニル電線管</li> </ul> <p>(イ) 埋設深さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特記なきはGL-600mm以上とする。</li> <li>積雪のある場合は路盤下-300mm以上とする。</li> </ul> <p>3. 地中箱</p> <p>蓋の記号表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鍵型流し込み</li> </ul> <p>4. 屋外灯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>蛍光灯</li> <li>水銀ランプ</li> <li>ナトリウムランプ</li> </ul> <p>5. 屋外灯の点滅方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動( タイマー</li> <li>光電式自動点滅器)</li> <li>手動</li> <li>自動-手動併用( タイマー</li> <li>光電式自動点滅器)</li> </ul> <p>6. 屋外灯の区分閉閉器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過電流保護機能のないものとする。</li> </ul>
----	------	---

21	避雷設備	<p>1. 工事範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配管</li> <li>配線</li> <li>機器取付</li> <li>接地極埋設</li> </ul> <p>2. 受雷部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>突針</li> <li>棒上形棒体</li> <li>水平型</li> </ul> <p>3. 避雷導線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建築構造体利用</li> <li>引下げ導線</li> </ul> <p>4. 接地極</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建築構造体利用(建築基礎等完了時接地抵抗を測定し、測定値を監督員に提出する。)</li> <li>接地極埋設</li> </ul> <p>5. 機上引線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鋼製</li> <li>アルミ製</li> </ul>
----	------	--

【Ⅲ】設備機材等指定表

この工事に使用する設備機材は、JIS規格品、国家検定を要するものは検定品とする。また、製造業者を指定したものは指定業者の製品、または同等品以上とする。

(単位不同)

分類	機材名	適用範囲	製造業者名
電線管類 同上付属品	金属管	一般配線工事に使用するもの。	JISマーク表示品
	金属管の付属品	*	JISマーク表示品
	合成樹脂管	*	JISマーク表示品
	合成樹脂管の付属品	*	JISマーク表示品
	金属線及び付属品	*	乙種電気用品マーク表示品
	可とう電線管	*	JISマーク表示品
	可とう電線管の付属品	*	JISマーク表示品
管 (ケーブル等保護管)	フアラダクト及び付属品	JISマーク表示品	JISマーク表示品
	ビニル管	JISマーク表示品	JISマーク表示品
電線・ケーブル 同上付属品	送付標資リチレン管	JIS C 3653付属品の1による	
	I・V・V・O・W	一般配線工事に使用するもの。	JISマーク表示品
	DV・硬鋼線・軟鋼線	ただし、VVF(2)・ICは除く	
	耐火ケーブル	*	耐火・耐火電線認定業務委員会の認定(JCM Aマーク)を受けているもの。
	耐火ケーブル	*	Aマークを受けているもの。
	通信用ケーブル	*	JCSマーク表示品
	ビニルテープ	*	JISマーク表示品
計器類・保護継電器	圧着端子	*	JISマーク表示品
	圧着スリーブ	*	JISマーク表示品
	ライティングダクト	*	JISマーク表示品
	指示計器	JIS C1102(指示電気計器)に適合するもの。	JISマーク表示品
遮断器・開閉器類	保護継電器		朝高品製作所・立石電機㈱・朝東 芝・日新電機㈱・光商工機㈱・朝日製作所・富士電機㈱・三菱電機㈱・住友電機㈱
	高圧交流遮断器		朝高品製作所・朝東 芝・日新電機㈱・朝日製作所・富士電機㈱・三菱電機㈱・住友電機㈱
	配線用遮断器・漏電遮断器		JISマーク表示品
	高圧限流ヒューズ		エナジーサポート㈱・朝東 芝・朝日製作所・富士電機㈱・三菱電機㈱
変圧器	電力用高低変圧器	油入変圧器	朝高品製作所・朝日イヘン・朝東 芝・利昌工業㈱・日新電機㈱・朝日製作所・富士電機㈱・松下電器産業㈱・三菱電機㈱・住友電機㈱
	モールド変圧器		朝高品製作所・朝日イヘン・朝東 芝・利昌工業㈱・日新電機㈱・朝日製作所・富士電機㈱・松下電器産業㈱・三菱電機㈱・住友電機㈱
選相コンデンサ	高圧選相コンデンサ		朝東 芝・日新電機㈱・ニチコン㈱・松下電器産業㈱・三菱電機㈱・利昌工業㈱
	低圧選相コンデンサ		JISマーク表示品
自家発電設備	自家発電装置	付属する配電盤及び電源装置を含む。	朝日本内電力発電協会の認定証が貼付されたもの。
	配線器具類	スイッチ・コンセント・プラグ等配線器具類	JISマーク表示品
防災用照明器具	自動点滅器	*	JISマーク表示品
	非常用照明器具		(財)日本建築センターの性能認定マークが貼付されたもの。
照明器具	誘導灯器具		誘導灯認定委員会の認定証が貼付されたもの。
	蛍光灯器具	屋内、屋外の一般照明用	岩崎電気㈱・大光電機㈱・東芝ライテック㈱・松下電工㈱・山田照明㈱・日本電池㈱・朝日製作所・三菱電機㈱
安定器・ランプ類	H・I・D灯		朝日製作所・三菱電機㈱
	白熱灯		朝日製作所・三菱電機㈱
安定器・ランプ類	蛍光灯安定器	屋内、屋外の一般照明器具に使用するもの。	JISマーク表示品
	蛍光ランプ		JISマーク表示品
安定器・ランプ類	白熱電球		JISマーク表示品
	ボール電球		JISマーク表示品

電話交換装置	交換機・局線中継台	(財)電気通信端末機器協会認定を受けている旨の表示をしたもので、右の製造業者とする。	岩崎通信㈱・沖電気工業㈱・大東電機・日本電気㈱・NTT・朝日製作所・富士通
電気時計	時計計・子時計		QUATIC-CITIZEN(朝陽部セイコー)・松下電工
音声装置	ホーンスピーカ		JISマーク表示品
非常放送装置	増幅器・操作装置		非常用放送設備委員会の基準適合ラベルが貼付されたもの。(社)日本電子機械工業会
非常警報装置 (非常ベル)	非常ベル・起動装置		非常警報設備認定業務委員会の認定証が貼付されたもの。(社)日本火災報知工業会
	表示灯・操作装置		非常警報設備認定業務委員会の認定証が貼付されたもの。(社)日本火災報知工業会
インターホン装置	取機・子機・電源装置		朝日イヘン・朝日アコム・朝東 芝・日本インターホン㈱・松下電器産業㈱
テレビ共同受信装置	アンテナ・増幅器	建設大臣認定優良住宅部品(BL部品)の規格品とする。	DXアンテナ㈱・日本アンテナ㈱・マプロ電工㈱・ハネアンテナ㈱
分岐箱	分岐器・分配器		住友電機㈱・三菱電機㈱
	受信機・発信機		朝日製作所・朝東 芝・日新電機㈱
自動閉鎖装置 (自動閉鎖機)	連鎖制御器		朝日本建築センターの性能認定マークが貼付されたもの。
ガス漏れ警報装置	受信機・中継機		日本消防検定協会の検定合格証が貼付されたもの。
	検知器		日本消防検定協会又は高圧ガス保安協会の検定合格証が貼付されたもの。
直流電源装置	蓄電池	建築基準法用及び消防法用使用する別運用のもの。	蓄電池設備認定委員会の認定証が貼付されたもの。(社)日本蓄電池工業会
	整流装置	建築基準法用及び消防法用使用する別運用のものは、蓄電池設備認定委員会の認定証が貼付されたもので、かつ、右の製造業者とする。	新神戸電機㈱・日本電池㈱・古河電池㈱・松下電器産業㈱・住友電機㈱・朝日製作所・朝東 芝・日新電機㈱・朝日製作所
盤類	高圧閉鎖配電盤	JEM1425(全閉閉鎖形)〔キュービクル形、メタルクラド形、コンパクトメント形〕	朝東 芝・日新電機㈱・朝日製作所
	キュービクル配電盤	JIS C 4620(キュービクル式高圧受電設備)で公称電圧6.6KV、定格遮断電流12.5KA以下	上記製造業者の他 朝高品製作所・朝日製作所
	低圧分電盤		上記製造業者の他 小林制御㈱・住友電機㈱
	低圧制御盤		上記製造業者の他 朝高品製作所・朝日製作所
電柱	コンクリート柱		JISマーク表示品
	ブロッカハンドホル		JISマーク表示品
鉄蓋			朝日製作所・三菱電機㈱・富士電機㈱・朝高品製作所

注記 1. 表中適用範囲の欄の「一般配線工事に使用するもの」とは、機器に付属する電線を除いた一般配線工事に使用するものをいう。

【Ⅳ】その他

1. 機器取付け高さ標準

機器の取付け高さは図面に明記されたものを除き、原則として下記を標準とする。ただし、監督員と協議により変更することができる。

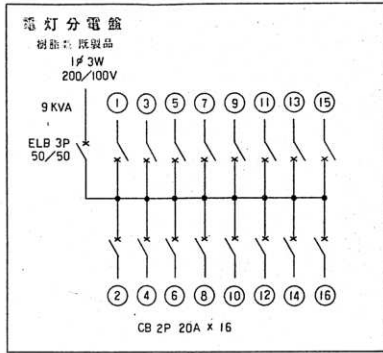
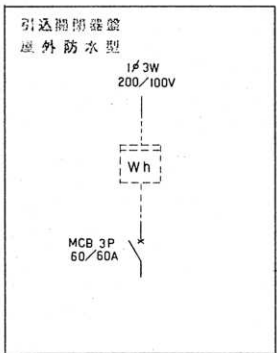
名称	測点	取付け高さ(mm)	名称	測点	取付け高さ(mm)
電力共通	取引計器	地上・棟根中心	表示盤	天井下~上端	200
	引込開閉器	床下~中心	盤付発信器	床下~中心	1,200~1,300
			ベル・ブザー・チャイム	*	2,300
			盤付押しボタン	*	1,200~1,300
電	分電盤	床下~中心	電源箱	床下~下端	300
	スイッチ	*			
	(身障用)				
	コンセント	*			
インターホン	(相室)	タタミ上~中心	盤付インターホン	床下~中心	1,200~1,500
	(土間)	床下~中心	(身障用)	*	1,000~1,100
	(台上)	台上~中心	盤付位置ボックス	*	300
	ブラケット	床下~中心	(相室)	タタミ上~中心	150
灯	(床下)	床下~中心	押しボタン	床下~中心	1,200~1,300
	(床下)	床下~中心	(身障用)	*	900
	(床上)	床上~中心			
動力	盤形制御盤	床下~中心	機器収納箱	天井下~上端	200
	手元開閉器	*	直列ユニット	床下~中心	300
	操作スイッチ	*	(相室)	タタミ上~中心	150~200
			分配器箱	床下~下端	300
電	端子盤	床下~下端	受信機・副受信機	床下~中心	1,500
	保安器箱	天井下~上端	機器収納箱	*	1,200~1,500
	盤付位置ボックス	床下~中心	発信機	*	1,200~1,500
	(相室)	タタミ上~中心	表示灯	*	2,100
時計・計器	盤形時計	床下~中心			
	子時計	天井下~上端	ガス漏れ中継器	天井下~中心	300
	盤形スピーカ	*	検知器(都市ガス)	天井下~下端	300
	盤付アナローク	床下~中心	(LPガス)	床下~上端	300

2. その他

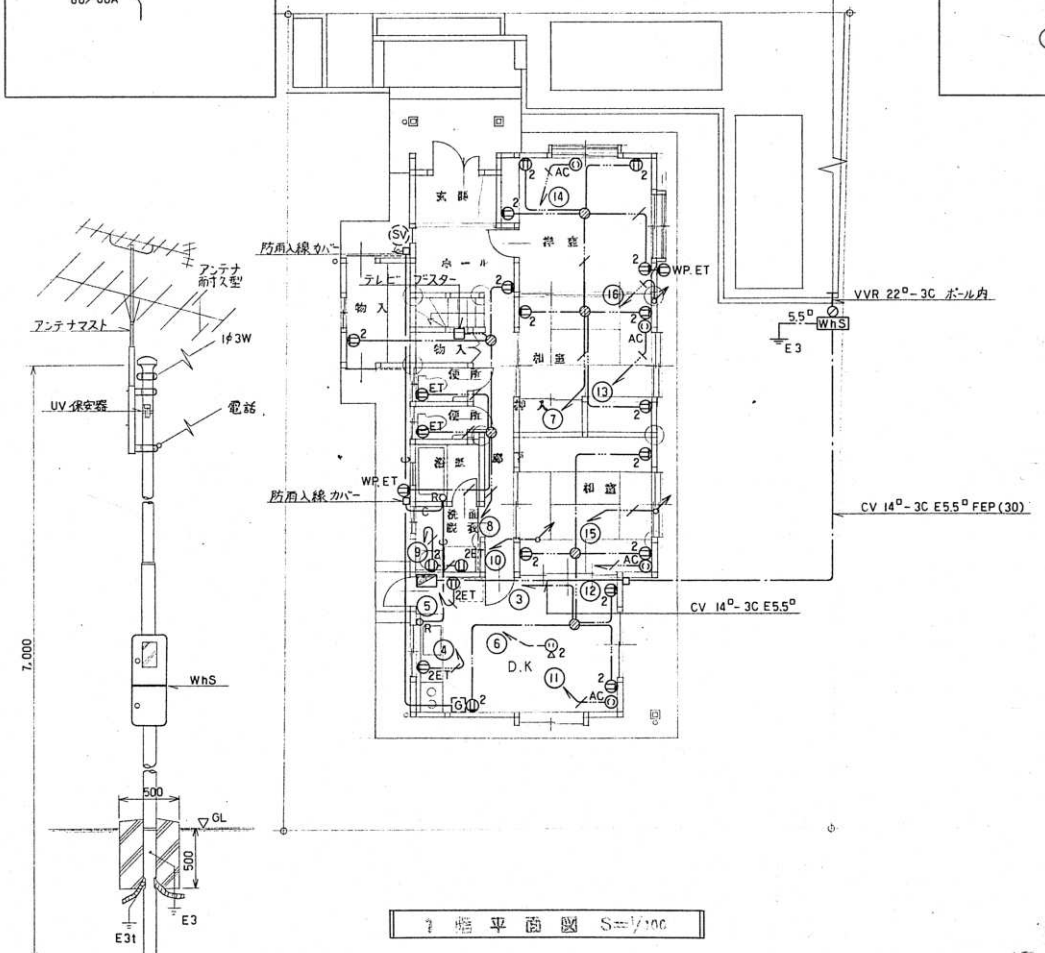
1. 工事のため送電線及び配電線の送く作業するときは、事前に中国電力に連絡し事故防止に努めること。

7 III-400  
A M 3/7



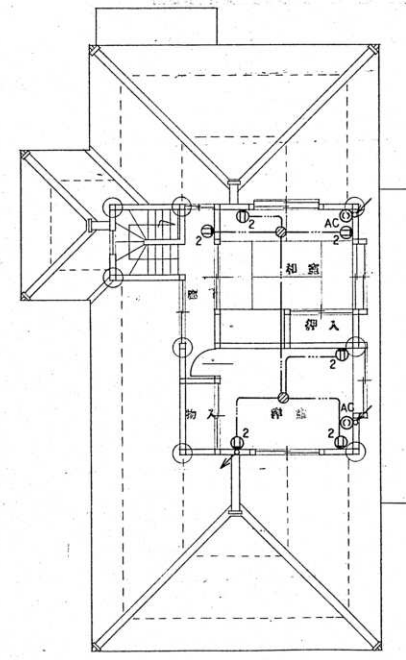


記号	名称	摘要
WhS	引込閉閉器	鋼板製 既製品 強化耐候型
■	電灯分電盤	樹脂製 既製品
⊙ <sub>2</sub>	埋込コンセント	2P15A×2 樹脂プレート
⊙ <sub>1</sub> ET	〃	2P15A×1ET 〃
⊙ <sub>2</sub> ET	〃	2P15A×2ET 〃
⊙ <sub>1</sub> AC	〃	2P15A×1ET(LK) 〃
⊙ <sub>2</sub>	フロアコンセント	2P15A×2 7φ7*式
⊙WP.ET	防水コンセント	2P15A×1ET
OR	ガス給湯器リモコン	別途機械設備工事
GI	ガス漏れ警報器	都市ガス用 別途工事



1階平面図 S=1/100

分電盤結線図



2階平面図 S=1/100

特記なき配管配線は下記による。

- VVF 2.0 - 2C
- VVF 2.0 - 3C
- 空配管 PF(16)

竣工図 (参考)

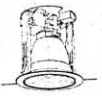


















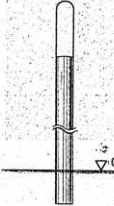
7 III-400  
AOM 4/7



有限会社 横川設計工房 一級建築士188526号 横川 誠

CHECK CHECK DRAWING SCALE DATE  
S=1/100 H7.11

東町一般公舎新築工事  
特 線 設 備 コンセント設備  
設 柱 図 (参考) 分電盤結線図  
NO. E-4

																	
A	FRS12-DI81	EL	B	FL 32w x l	P	C	FL 40w x l	P	D	FBS2-201	GL	E	FL 20w x l	GL	F	FCL 40w+32w	P
																	
G	FCL 40w+32w	P	H	FCL 40w+32w	P	I	FCL 40w+32w	P	J	FCL 40w+32w	P	K	FCL 40w+32w	P	L	IL 60w x l	
																	
M	IL 60w x l		N	FCL 30w x l	GL	O	FCL 30w x l	GL	P	FCL 30w x l	GL						
																	
S	FUL 13w x l	GL	T	FUL 13w x l	GL	U	IL 130w (ハロケン)		V	FUL 18w x l	GL						

照明器具索引

7	111-400
A.C.M.	5/7

